

# 中小企業ぎふ

Vol.688

2024年1月25日 隔月25日発行

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市数田南5丁目14番53号  
OKBふれあい会館9階

☎ 058-277-1100

HP <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

**連携の力で無限の可能性にチャレンジ!**  
～中央会は、組合・中小企業の変革・挑戦を応援します～



天然乾燥の木材を使用した建設中の建物



## 組合紹介 2～3

岐阜県毛織工業協同組合

## クローズアップ企業 4～5

東濃ひのき製品流通協同組合 組合員  
「株式会社東松」

## 専門家コラム

「今をどう見る～生き残りツールとしての情報」 6～7

## 中央会の活動 8～12

- ・会長新春インタビュー
- ・理事会並びに役員交流会を開催
- ・組合事務局スキルアップ講座を開催
- ・企業連携講演会・事例紹介を開催
- ・講演会&企業交流会を開催  
(バックオフィス業務等DX導入支援事業)
- ・EV業界別研究会(金属業界・樹脂業界)を開催  
(自動車産業EV化対応事業)
- ・青年中央会 視察研修を開催
- ・組合士協会 視察研修を開催

## 組合等の活動 12～13

- ・岐阜県銘木(協)第65回全国銘木展示大会を開催
- ・岐阜県陶磁器工業(協連)美濃焼新春見本市の開催
- ・下呂温泉旅館(協)連携事業継続力強化計画を策定
- ・岐阜県印刷(工組)  
2023ポスターグランプリinぎふを開催
- ・インフォメーション 秋の叙勲

## 全国の先進組合事例 14

- ・神奈川県自転車商(協)

## 景況レポート 15

## インフォメーション 16

- ・新春 職員集合写真
- ・中央会 新規採用のお知らせ
- ・DXについて知ろう!

## 年賀広告 17～22

# 組合 紹介

## こんな活動をしています！

本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を続けていますので、皆様の仲間を紹介します。



### 岐阜県毛織工業協同組合

- 理事長 岩田 考司
- 組合員数 39名
- 設立年月 1950年11月
- 住所 羽島市竹鼻町蜂尻448番地
- TEL 058-391-8511

### 世界三大毛織物産地「尾州織物」 未来のデザイナーを支援し、日本ファッション界に貢献したい

#### ◆組合の歴史・活動

#### ■歴史は古く、明治31年11月から活動スタート



岩田理事長

尾州地域(羽島市及び愛知県尾張西部地域)は、温暖な気候と木曾川水系の豊かで良質な水に恵まれ、弥生時代から麻、絹、綿などの織物産地として発展してきました。

紡績、捻糸、染色、製織、編立、整理加工

の工程において、専門的で高度な知識と技術が、長年にわたり蓄積・継承され、それらの工程を分業・協業により一貫してできるのが、尾州の強みとなっており、現在の世界三大毛織物産地は、イギリスのハダースフィールド、イタリアのビエラ、そして日本の尾州とされています。

当組合の織物産地としての歴史は古く、起源は明治26、27年頃に組織された竹鼻機業組合、明治31年11月に創立された竹鼻織物同業組合に遡ります。その後、太平洋戦争の勃発で、昭和16年8月に一時解散の憂き日を見ましたが、戦後の昭和23年2月に竹鼻織物工業協同組合として復活後、組織の改編を経て、現在の組合に至っています。

近年、海外製品との競合や職人の高齢化、後継者難などにより生産規模は縮小傾向にある中、組合では組合員の販路開拓、人材育成・確保を中心に事業を展開する他、日本・世界へ「尾州産地」の更なる知名度向上を図るため、産地を挙げた各種イベントに積極的に参画しています。



毛織会館

#### ■国内最大のテキスタイル資料館 「テキスタイルマテリアルセンター」

当組合では、2008年にテキスタイル素材の資料館として「テキスタイルマテリアルセンター」を開館し、運営しております。当センターは、東京、上海、ミラノ等の展示会に出品された

国内企業の素材や、尾州産地の企業が開発した素材など、



約12万点の素材サンプルが常時展示

毎年2,000点以上のファッション衣料用素材がセンターに一堂に集められ、国内最大級の生地資料館として約12万点の素材サンプルが常時展示されています。

テキスタイルメーカーやアパレルメーカー、デザイナーなど年間2,000名以上の来館者が、商品開発やアイデア創出のため、当センターを訪れます。

また、当センターでは、アパレル・テキスタイル業界の次世代を担う人材の育成を支援するため、大学のデザイン学部やファッション専門学校などの課外学習として、実際の素材に触れる機会や生地の製造工程の見学など、教育の場としても活用いただいております。

その取り組みが実り始め、この数年、企業と学校、既卒者、転職希望者とのマッチングが採用に結び付いてきています。



学生による施設見学ツアーの様子

#### ■展示会を通じて、組合員の販路開拓を積極支援

当組合では、組合員の販路開拓及び尾州織物の魅力を情報発信するため、毎年、数多くのテキスタイル展示会にブース出展しています。

尾州産地内で開催される日本最大級の糸の総合展示会「JAPAN YARN FAIR」は、川上事業者の情報発信・提案の場、川中事業者の高付加価値のものづくりの創出、産地・業界の新たな活路を見出す場とすることを目的に開催されています。当組合も後援団体として参画しており、会員企業も出展いたしました。 JAPAN YARN FAIR 会場内の様子



また、東京原宿 WITH HARAJUKU HALLで開催される「尾州マテリアルエキシビジョン」(春と秋)の他、当組合の理事長が25年前に実行委員長として作り上げた国内最大のテキスタイル総合見本市「ジャパנקリエーション」(Bishu Style)などにも毎年出展しています。

加えて、組合員の海外販路開拓を支援するため、海外輸出展示商談会(中国向けテキスタイル輸出商談会)や、ミラノユニカ展、インターテキスタイル上海展にも積極的に参加してまいりました。

#### ■若手のテキスタイルデザイナーを育てるマテセン・スクール

当組合では、尾州産地の若手テキスタイルデザイナーを育成するため、令和3年度から羽島市から助成を得て、「マテセン・



スクール」を開講しています。参加者は組合員企業で働く社員が対象で、講師は岩田善之副理事長(㈱イワゼン 代表取締役)が務め、繊維の原料や組織、加工などの基礎知識を学ぶ「講義」(3回)と、実際の生地作りを行う「実習」(3回)の計6回で行い、最終回では受講生がこれまで学んだことを生かして制作した生地や製品を発表します。



マテセン・スクール 第3期生

このスクールは「モノづくりを学ぶ」ことが大きな目的の一つですが、同業他社の若い方々の「交流の場」としても機能しています。

また今年から、学生を対象にコンテスト

出展までをトータルでサポートする「マテセン・ラボ」もスタートし、新人ファッションデザイナーの育成にも取り組み始めました。

## ■尾州産地を盛り上げる各種イベントに参画

### ★ツイード・ラン(Tweed Run)

ツイード(厚手で粗い織物)をおしゃれに着こなして、街を自転車で楽しく走る祭典です。ツイード発祥の地、ロンドンで2009年から始まり、ニューヨークやフィレンツェ、シドニー、東京を始め世界各都市で開催されております。今年も岐阜市で開催(11/18(土))され、当組合も実行委員として本イベントに参画し、尾州の代表素材ツイードと岐阜市自慢の観光地を巡るルートをご案内しました。(岐阜県内では2019年の羽島市以来、2回目)



岐阜市で開催されたツイード・ランの様子

「The TWEED RUN Bishu・Gifu 2023」

ルート【黄金の信長像 JR岐阜駅前ゆめ広場-柳ヶ瀬商店街-伊奈波神社-岐阜大仏-岐阜公園-川原町-うかいミュージアム】

### ★ひつじサミット

「着れる、食べれる、楽しめる、ひつじと紡ぐサステナブルエンターテインメント」をコンセプトに、尾州を盛り上げようと若手経営者が中心となって、2021年から始まった繊維業の盛んな木曾川近辺で開催する観光イベントプロジェクトです。

毎年、当組合も催しの企画に参加し、イベント期間中はマテリアルセンターを一般開放し、繊維をめぐる施設見学ツアー、手織りミニタペストリー作り、生地&カシミアマフラー格安即売会などを、地場産業への理解を深めてもらう一環で行っています。



尾州産地のオープンファクトリー、ひつじサミット

## ◆組合が目指す方向性とは

### ■世界へ一歩踏み出すデザイナーを応援したい

高品質で、世界のトップブランドのコレクションにも使用される尾州の毛織物であります。最終製品でないことから、「尾州」の名は一般消費者に知られる機会が余りありません。また今後、人口が減少し、国内市場が縮小する中、これからは量を作る時代ではないと思っています。

そのため、将来のファッション業界を担う世界中の若者に、「尾州」の名を広めることが必要と考えており、海外に目を向けた日本人デザイナーを応援したいと思っています。そのデザイナーを応援することによって、デザイナーが良い素材を求めて「尾州」に来ていただき、そうしたデザイナーが世界に打って出れば、「尾州」の名を世界中に発信することに繋がると考えています。

今後も引き続き、マテリアルセンターを核に、情報発信・人材育成を進めることで、尾州の毛織物業界の発展に寄与していきたいと思っております。

## 業界豆知識

### ウールは世界最古のエコ繊維

ウールは、羊の毛から生まれる天然繊維で、今、地球環境を守るためにウールの良さが注目されています。

#### 1. 「100%天然、再生可能で土に還る」

ウールは天然のたんぱく質からできていて、土の中の微生物によって完全に分解され、土に還ります。

#### 2. 「他の繊維よりもエネルギーと水の消費が少ない」

100枚のセーターを製造する場合、ウールのエネルギー消費量はポリエステルよりも18%少なく、水の使用量は綿より70%少なくなります。

#### 3. 「化学繊維とは異なり、マイクロプラスチックはゼロ」

ウールは100%土に還るため、海や大地へのマイクロプラスチック汚染の原因にはなりません。

#### 4. 「ウールはくり返し育つ」

ウールは石油のように限りある資源でなく、毎年、くり返し育ちます。

## ウールは、『人と地球にやさしい』ヒーローなんだ!!

みんなの生活を安全に快適にしているよ。

ウールは、羊の毛から生まれる天然繊維。人のチカラを超えたすぐれた性質をたくさんもつ不思議な繊維です。いま地球環境を守るために、この天然のウールの良さが注目されているんだ。

ウールマンは、人と地球のためにがんばるウールのなから誕生したヒーロー。みんなにウールの素晴らしさを伝えます。

ボクには人と地球を守るという大切な使命があるんだ。

ウールマンのプロフィール  
 性別: 男  
 年齢: 10歳  
 職業: ウールマン(羊毛のヒーロー)  
 住んでいる場所: 羊毛の国(羊毛の国)  
 好きな食べ物: 羊毛の国産の羊毛  
 得意技: 羊毛の国産の羊毛を扱うこと  
 弱点: 羊毛の国産の羊毛を扱うこと  
 好きな言葉: 羊毛の国産の羊毛を扱うこと

ウールは大自然からの贈り物

太陽と大地の恵みをたっぷり受けて育てられる羊。その羊から刈り取られるウールは100%天然。自然のやさしさがいっぱい詰まっています。

ウールは土に還る

ウールは天然のタンパク質からできていて、土の中の微生物によって完全に分解され、土に還ります。ウールは地球を汚しません。

ウールは天然のエアコンだ

ウールは生まれてから自然の恵みを受け、土の中の微生物によって完全に分解され、だから「冬あたため、夏すずしい」です。

ウールはくり返し育つ

ウールは石油のように限りある資源ではなく、毎年くり返し育ちます。自然の恵みのなかで、育ち続けることができます。

# クローズアップ企業

## 東濃ひのき製品流通協同組合 株式会社東松

### 《企業概要》

事務所 加茂郡東白川村越原1986-2  
白川工場 加茂郡白川町三川2714-1  
電話 0574-72-2872  
代表 代表取締役 桂川 恒裕  
主な事業 東濃松注文材製材、一般建築用材販売



「白川工場」外観

### 「木が好きで、木は面白い」天然乾燥の 東濃松による製品で家作りをお手伝い

◎ 御社のこれまでの沿革についてご紹介ください。

#### ◆ 地元の木材である東濃松で“天然乾燥”に拘り生産



桂川社長

当社は、地元の木材である東濃松を使用して、木が持つ本来の良さが際立つ天然乾燥によって梁桁や柱などの製品を生産しています。

私は、東白川村にある製材業を営む

法人で約20年務めた後に、“東濃松をもっと使ってほしい。東濃松本来の良さをもっと知ってほしい。”との思いから、東濃松で天然乾燥に拘った生産をするため平成28年に独立し、当社を起業しました。

木材を天然乾燥させるためには、1～2年の期間を要することからすぐには製品を在庫として持つことができないため、起業した当初は資金的にも在庫的にも大変苦労しました。また天然乾燥させるためには長期間乾燥させる場所が必要ですが、土地柄と近隣皆様のおかげもあり乾燥場所を確保することができ、現在は順調に在庫を持ち、拘りの天然乾燥させた木材を工務店へ提供できるようになりました。

当社はホームページなど広告・広報は積極的に行っていませんが、これまでに納品させていただいた工務店や現場を通じて、口コミにより設計士さんや大工職人さん等との繋がりが増えています。この拘りの良さを知って頂けたのだと思っています。

◎ 御社の特徴や方針を教えてください。

#### ◆ 木が持つ本来の良さが際立つ天然乾燥された木材

当社の特徴は、何とんでも東濃松を天然乾燥させた製品を生産していることです。正確に調べたことはありませんが、松の梁桁を天然乾燥させている事業者は全国でも数社だと思えます。



天然乾燥された木材

天然乾燥させる木材は11月～3月頃、木が成長しようとしな（水分を吸い上げない）時期に伐採された木材を使用します。水分を含んでいるとその分、乾燥に期間を要しますし、虫が湧く要因となってしまいます。この吟味した木材を、1～2年の期間を掛けてゆっくりと自然に任せて乾燥させますので、すぐには製品とはなりません。しかし時間を掛けることで木材はストレス無く乾燥することとなるので、水分だけが自然に抜けて油分は残り、木が持つ本来の色艶や、松の香りを失うことなく製品とすることができます。

一方で、現在の木材を乾燥させる主な方法は、用途によって設定温度や乾燥期間が異なりますが、ボイラーなどの機器を使用して100℃以上の高温で数十時間かけて木材を乾燥させる人工乾燥が主流です。この方法で乾燥される木材は芯まで乾燥されるので、使用する木材は伐採時期によらず調達することが可能で、建築用材で求められる含水率を簡単にクリアすることができ、また1～2週間という短期間で製品化することが可能となる良い面があります。その反面、強制的に乾燥することとなるので木材にストレスを与えており、水分と一緒に木が持つ良い油分まで抜け出し、香りも変化しやすい製品となります。

また天然乾燥の木材は、長期間使用した後に自然に還りますし、カーボンストックもしますので、化石燃料などを使用して人工乾燥された木材と比べると、SDGsに貢献していると考えています。

このように天然乾燥された木材と人工乾燥された木材では、性質が大きく違ってきます。



## ◆大工職人さんに好まれる天然乾燥された木材

木造住宅の99%は、プレカット加工された木材により建築されています。残り1%に満たない割合は大工職人さんによる手刻みで加工した木材を使用して建築されており、この建築方法では天然乾燥された木材が好まれています。

手刻みで加工をするため、大工職人さんは自分で見て触れて、カンナやノミなどを使って加工していきますので、木材の良し悪しがよくわかるということです。人工乾燥された木材は、加工時に割れや欠け、木材が潰れてしまうことがあるとか。天然乾燥された木材は油分が残っており、カンナを掛ければテカリが出てツルツルとした表面になり、程よい弾力があるため加工しやすいとのこと好まれています。

取引先のある工務店では、100年続く家をテーマに、金物やボルトを使用しない木組みの工法や神社などで採用されている石場建ての工法など、日本古来からある工法により家作りをされています。木組みをするには、木材と木材を繋ぐために大工職人さんの手により手刻みで木材を加工する必要がありますが、長い木組みは40cmもの加工を行うため、ある程度の弾力があり加工がしやすい天然乾燥の木材でないと丈夫で長持ちする家作りができません。このことです。



石場建て

## ◎組合に期待することは何ですか？

### ◆木材の品質管理や非住宅材の窓口としての活躍を期待

当社が加入している東濃ひのき製品流通協同組合は、地域の木材業界の川上から川下にあたる、森林組合、製材業者や建築・木工業者が集まって組合を組織しています。当組合では主に木材製品の共同販売・共同加工事業などを行っており、加工された木材は住宅用や非住宅用

の梁や桁として出荷されています。

住宅の着工戸数は年々減少していますが、公共施設の建て替えなどの非住宅は増加傾向にあります。非住宅用となると大量の製品を用意しなければなりません。個々の製材業者だけでは賄うことが難しいので、組合には非住宅の窓口となって受注することを期待していますし、私たち製材業者が組合を通じて関与できるということは必要だと考えています。

## ◎御社の今後の展望、抱負をお聞かせください。

### ◆拘りを持ったお客様が満足するものづくりを

十数年前までは松の太い柱などは高額でしたが、近年は立米単価も下がり、梁桁や柱をすべて松で家作りをするという、拘りを持った家作りができるようになりました。



建設中の木造住宅

当社の業務は、施主さんの顔までしっかり見える仕事をしていますので、機械で大量に生産するのではなく、引き続き、拘りのあるお客様に満足いただける製品を作っていきたいと考えています。

家作りを検討されているご家族には、当社の事務所で大工職人さんと設計士さんと一緒に、家作りについていろいろお話を伺いながら、実際に梁桁や柱となる木材を確認してもらっています。若い従業員には、自分たちがつくった製品が最終的にどういう形になるのか見て、経験して、勉強して、ご家族の気持ちになってものづくりのお手伝いをしてほしいと思っています。

おかげさまで若い従業員が育っており、4月にも入社してもらえる若い方がいます。当社に入社した従業員が一人前になり、施主さんや関係する工務店等の皆様と共に、良いものづくりをしていってほしいです。

## 【組合概要】

東濃ひのき製品流通協同組合

代表理事 田口 房国（株式会社山共）

岐阜県加茂郡白川町三川1539番地

組合員数：50名

主な事業：木材製品の共同販売・共同加工事業、木くずの共同処理事業、建築工事の共同宣伝事業

※組合員企業の掲載希望がございましたら、企画振興課までお知らせください。

## 今をどう見る～生き残りツールとしての情報

このコーナーでは、神戸国際大学経済学部 中村智彦教授より折々に感じておられる組合・中小企業向けの有益な情報についてご執筆いただきます。組合運営、企業経営にお役立てください。

### 「嫌いな相手」ならばこそ、知るべきこと ～中国を訪ねてみると

先日、岐阜県の商工中金経済研究所・岐阜中金会で講演をさせていただきました。その際に、多くの経営者から、同様の問題を感じていたとご意見をいただいたことを、今回はご紹介しようと思う。

#### ・北京を訪問してみた

昨年(2023年)11月末に、筆者は北京を訪ねた。ビザの申請が必要であり、そのための費用や時間など、およそこれまでのように簡単に観光に出かけるという気分ではない感じであった。しかし、以前と異なっているのは、国内から簡単に航空券やホテルの予約ができることだ。

インハウンドの観光客で大変な混雑の関西国際空港から、6割程度の乗客しか搭乗していない全日空機で北京に向かった。

#### ・一度来てみたほうが良い

なぜわざわざ忙しい中、それも自腹で、北京に出かけたのかを説明しておきたい。

私の知人で現在、北京に駐在している者がいる。日中の経済や交流にも詳しい人物で、そろそろ任期となるので、一度、遊びに来ないかと誘ってくれたのだ。

遊びにと書いたが、実は彼は非常に懸念している点があり、それはあまりにも日本で流される中国の情報に偏りがあるというものだ。実際、この原稿を書いている1月17日のNHKニュースで中国のGDPが5%成長だという報道をしているが、そのニュースの背景に映し出されるのは、人通りのない街並みや工事が中断したマンションなど、いかに中国经济が危機的かと思わせるものばかりだ。

こうした状況の中で、実際に北京に行ってみようということになったのだ。いろいろ関りがあると面倒なので、全て自腹で、観光旅行と割り切って出かけてみたのだ。

#### ・どこの都市か当たらなかった

実は岐阜で講演をする前に、山梨市で講演会があり、その際には北京で撮影した街並みなどの画像を投影した。その上で「私は先日、ある国の首都を訪問しました。さて、どこでしょう」と聴衆に尋ねてみたが、ほとんどの人がシンガポールや台湾などの国を挙げて、中国の北京だと当てた人はほとんどいなかった。

#### ・青い空と多くの観光客

北京首都空港に到着すると、確かに日本からの航空便は空席が目立ち、到着したターミナルに人は少ない。外国人観光客が少ないこともあり、免税品店の並ぶエリアは、まだ完全にコロナ禍からの復興をしているとは言い難い。

ところが、シンガポールやタイなどへの国際便や、中国国内線のターミナルには多くの人おり、レストランや土産物店には人があふれていた。東南アジア諸国は、中国人観光客の誘致を進めており、タイへの航空便はほぼコロナ禍前の状態であるし、シンガポールはデジタル人民元を中国人観光客が利用できるようにすると発表している。

また、中国国内の観光客は増加しており、北京空港の土産物店では、北京名物の北京ダックや菓子の詰め合わせセットなどがよく売れているようだった。

筆者が訪中した時と同じころに「北京空港は人影がなく、店は閉まり、日本に帰国して空港の賑わいを見て安心した」と書いているネット記事があった。恐らく、日本便を利用するための通路のみを見て、そう感じたのではないだろうか。それとも悪意からなのか、非常に不思議に感じた。

北京首都空港に到着し、迎えに来てくれた知人とライドシェアの車に乗り込み、走り出して、まず最初に驚いたのは、すっきりとした青空である。コロナ禍の前には、東南アジアの知人などが「北京に来ているが、ずっと霧がかかっているような感じで、外を歩きたくない」というほどの空気汚染状態だったのだが、「中国政府の厳しい規制で、以前のようなことはなくなった。市内のタクシー、バスはほぼ100%電気自動車に置き換わり、昼間の大型トラックの市内の乗り入れは禁止された。バイクや小型の乗用車もほぼ電動化している。もちろん、冬場に砂漠地帯からの黄砂はあるが、PM2.5は騒がなくなった」と知人が説明してくれる。

#### ・お上りさんの観光客であふれる北京

観光で来たのだからと、北京一の観光地である天壇公園に向かう。公園には、外国人観光客はわずかだが、中国国内からやってきた団体観光客、修学旅行の中高校生で賑やかだ。



北京一の観光地「天壇公園」には数多くの観光客が訪れている。



多くの人が買い物を楽しむ大柵欄商店街

日本で言えば、浅草と上野を合わせたような大柵欄商店街

は、500年の歴史を誇り、老舗漢方薬店や食品店、飲食店などが軒を連ねるが、歴史的な街並みを復元する形でリノベーションされており、多くの人たちが食事や買い物を楽しんでいる。

#### ・世界的に有名な書店

今回、北京滞在中に楽しんだのは、書店巡りである。これをお読みのみなさんで、もし訪中することがあれば、ぜひ書店を訪ねてみていただきたい。

おそらく驚くことが二つあると思う。一つは、非常に洗練されたデザインとその品揃えである。もう一つは、日本人作家の書籍の豊富さだ。目立つ棚には、太宰治の「人間失格」が飾られているし、「名探偵コナン」の漫画本から、日本の古典、さらには東野圭吾ら日本作家の本など、幅広く揃っている。また、日本の書画から幼稚園などの建物の写真集なども多い。

「日本のみなさんに知ってほしいのですが、中国の若者たちは、非常に日本のことを知りたがっていて、日本人作家の作品などは大変な人気があります。ところが、その憧れの日本に来て、日本の書店に行くと、嫌中、反中の本が積み上げられていて、ショックを受ける学生が



北京の書店。いくつかある書店はそれぞれ個性的なデザインとサービスを競っている。



北京の書店には、日本人作家の小説などが翻訳されて並んでいる。



多いのです。政府や政治に対しては、もちろん対立もある。しかし、純粋に日本のことを知りたいと考えている若い世代が非常に多いということも、日本の人たちに知ってほしい」とある日本の国立大学で教える中国系の教員は言います。

### ・日本の最大の貿易相手

日中間の貿易の推移を見ていただきたい。2017年からの6年間で、その間にはコロナ禍があり多少の減少を記録したところはあっても、安定している。

年	輸出額 （対日輸出）	対日率 （対輸出）	輸入額 （対日輸入）	対日率 （対輸入）	貿易差	対日率 （対貿易）
2017	306,994,000	13.8	248,360,000	11.5	58,634,000	8.3
2018	295,244,000	14.1	237,998,000	11.4	57,246,000	7.8
2019	271,244,000	13.4	248,202,000	11.5	23,042,000	5.3
2020	274,882,000	14	238,228,000	11.5	36,654,000	6.6
2021	284,722,000	17.9	235,212,000	11.9	49,510,000	12.1
2022	288,826,000	13.6	248,778,000	11.7	40,048,000	6.8

出典：Statista, Trade, Export and Import of Japan (対日輸出) | 2022年12月現在  
 参考：https://www.jetro.go.jp/it/economic/7623/0-36663334444.html

なにより日本にとって中国は、貿易相手としては第一の国であるのだ。ざっくり言うと、日本の貿易の約2割を中国、次の約2割をアメリカ、そして東南アジアの諸国という順なのである。

新聞やネットのニュースだけを見ると、中国との間での政治的な問題と、中国国内の経済の問題や格差の問題などばかりがクローズアップされているが、日本と中国との経済関係は依然として非常に重要であることが理解できる。

### ・中国の富裕層の人数は、約750万世帯

北京の高級ホテルのレストランでは、若い女性たちが誕生日パーティをしていたり、子供連れの主婦が食事を楽しんでいた。日本で伝えられている「不景気」はどこなのかという雰囲気である。

「中国の一流大学を卒業し、大企業に就職した場合、初任給は20万円程度で日本と変わらないか、少し低いくらい。しかし、日本と違うところはその後の昇給が実力次第で進み、早ければ数年で30万円を超す。従来の給与体系と国内の給与に引きずられている日系企業では優秀な人材の確保が困難になっている」と北京の駐在員は話す。

「世界の大都市で起こっている同じことが北京でも起こっており、それは住宅費の高騰で、若い人たちは親が北京市内に住んでいたり、住宅を持っていればよいが、郊外でないと住むことは難しい」と中国人の留学生は説明する。「もちろん、一部の成功した者は、年収1千万円を超すなどという人も少なくないです。」

日本の報道では、中国において拡大する貧富格差や、就職できない若者が増加などという部分だけをことさらに取り上げるが、一方で富裕層も増加していることも確かだ。

「中国に来れば、優秀な学生を低賃金で雇用できると、いまだに思っている経営者が多い。正直言って、賃金レベルが低く、昇進も難しい日本企業は優秀な人材からは人気がない」と現地の日本人駐在員は説明する。「本社に何度もこちらの状況を説明

**中国の富裕層は約750万世帯**

- ・世帯資産 2022年1月1日現在
- ・前年増2000万円（600万円）以上＝富裕層 518万世帯（増加率2.1%）
- ・前年増1000万円（300万円）以上＝高富裕層 214万世帯（増加率3%）
- ・前年増500万円（100万円）以上＝超富裕層 53万世帯（増加率4%）

経緯社研究・高級富裕層研究所提供 | 2022年12月1日現在 | 経緯社研究 | 2023年

2022年の日本と中国の世帯別資産別人口比率

経緯社研究の分析によると、中国の上層富裕層は日本の富裕層に匹敵する。中国の上層富裕層は約14.5%で、日本の上層富裕層は約14.5%である（対日輸出対日輸入）。（資料提供先：経緯社）

するのだが、理解しようとせず、挙句にお前は親中派なのかとくる。いったいどうなっ

ているのか。」

現在、中国で富裕層に分類される世帯は、約750万世帯である。ほぼ同じレベルの日本の富裕層は約150万世帯だから、単純に言って富裕層マーケットは日本の5倍あることになる。

「ヨーロッパ諸国は、政府間での対立や批判はあるが、ビジネスはビジネスと割り切っている。日本も政治経熱と呼ばれる時代が続いてきたのだが、この20年で企業が及び腰になり、市場を奪われている感が強い」と北京の駐在員は危機感を示す。

### ・経営者こそ現地に足を運べ



HUAWEIのショールーム。パソコンやスマホのメーカーであるHUAWEIが電気自動車を製造販売している。

「ある大手企業から声をかけられて中国に進出した。ところが、大手企業側は政治を問題にして撤退。自社は、それでもと事務所を中国に残しているのだが、実は富裕層からの引き合いが多い。」そう話してくれた経営者や、「先日、中国に出張して戻ってきた若手社員が全く同じ報告をしていた。日本で報道されていることとの格差に驚いていた」という経営者もいた。

一方で、「YOUTUBEばかり見ていると、どうしても中国はもうすぐ崩壊するとか、貧困な国だとかいうネガティブな情報ばかり得てしまう。確かに、自分自身もコロナ禍のせいもあって、海外を見に行っていない。経営者として注意しなくては」と話した経営者もいた。

実際には北京にも多くの視察団などが、大企業経営者を中心に訪れている。にもかかわらず、危機感が起きないのはなぜだろう。

「以前の経営者は、空き時間があれば、自分で出かけて街を歩いたり、買い物をしたりという人が多かった。ところが、最近の経営者は、とてもお行儀がよく、空港からバスでホテルに到着し、中国側とセミナーをやって、レセプションをやり、翌日はお仕着せの視察先を見て、そして帰っていく。自分たちから、なにかを得てやろうという意欲が欠けている。中国側にそれが判ってしまっていて、キーパーソンを出してこないし、視察先もそれなりのところだけだ」と、筆者の知人は辛辣である。

やはり昨年12月にマーケティング調査で中国を訪れた機械部品メーカーの部長は、「電気自動車の急速な普及は、現地でのノウハウの積み重ねとなっているし、新しい技術などの実証実験なども日本国内よりもスピード感がある。中国が嫌いなのはよいが、相手の状況を甘く見て、失敗している部分だけをあげつらって安心している今の傾向は非常に危険だと実感した」と話す。



無人の自動販売車。こうしたものをどんどん実証実験している。

### ・中国だけではなく

コロナ禍を経て、日本ではどれくらい変化しただろうか。「コロナ禍の間、すべてが止まってしまった」と考えている人も多いのではないだろうか。しかし、コロナ禍を挟んだ5年間で、中国だけではなく、東南アジア諸国では、産業、経済など大きく変化している。

そろそろ経営者自ら足を運び、その変化を体感する必要があるのではないだろうか。



中村 智彦  
(なかむら ともひこ)

【ホームページ】 <http://monodukuri.jp/>

【常勤】 神戸国際大学経済学部 教授

【非常勤】 関西大学商学部 非常勤講師・愛知工科大学工学部 非常勤講師

【専門】 中小企業論・地域経済論

【略歴】 昭和39年 東京都生まれ

昭和63年 上智大学文学部卒業

平成12年 名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程修了（学術博士・名古屋大学）

【活動】 総務省地域創造力アドバイザー・京都府向日市ふるさと創生計画委員会座長

東京都北区ネスト赤羽支援機能拡充検討委員会座長・山形県川西町第5次総合計画アドバイザー

ヤフー! ニュース <https://news.yahoo.co.jp/byline/nakamuratomohiko>

# 会長新春インタビュー

あけましておめでとうございます。年頭にあたり会員の皆様方に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

コロナ禍からようやく日常生活やビジネス活動の正常化が進み、インバウンド需要や輸出増などで国内経済は回復しつつありますが、原材料・資材・エネルギー価格の高騰や物価高、人手不足などの不安要素もあり、中小企業は厳しい経営環境に置かれています。

こうした中、国の礎である中小企業・小規模事業者が持続的に成長していくことが、地域経済の発展・活力向上を下支えしており、持続的な成長のためには“中小企業の連携”により経営資源を補完・補強し、共同で活路開拓を進める取り組みが改めて重要であると感じています。

中央会は、中小企業連携組織の専門支援機関として、中小企業及び中小企業組合の活性化・運営支援に注力してまいります。

本年が組合・中小企業の皆様にとって、輝かしい年となりますことを心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新春インタビューに答える傍島会長

## 『連携の力で無限の可能性にチャレンジ！』

～中央会は、組合・中小企業の変革・挑戦を応援します～

### ❖昨年を振り返って

岐阜県内の様々な業界の魅力、技能の大切さを、次代を担う小学生やその保護者を対象に体験型ワークショップなどにより発信する「キッズ向け組合まつり」を開催したほか、新たなビジネスモデルに活用できる「ドローン」や経営への脅威として「サイバー攻撃」に対応していくためのセミナーを開催しました。

また、組合・企業間連携の促進と新たな連携組織の創出のために、連携推進員と共に中小企業の多様な連携をコーディネートし、同業者で構成する連携だけでなく、業種をまたがったテーマ性のある活動を積極的に支援しました。

加えて、ビジネス環境の変化への対応に向けて、組合・組合員企業へのDXの導入による生産性向上や自動車のEVシフトに対する県内部品メーカーの対応への支援に取り組みました。

### ❖中央会の活動と方針

『連携の力で無限の可能性にチャレンジ！～中央会は、組合・中小企業の変革・挑戦を応援します～』をスローガンに掲げています。“直接対話により現場の生の声を活かし、新たな価値創造に向けた支援”を行動原理として、社会の変化に柔軟に対応し、新たな時代に向けて自己変革に挑戦する組合・中小企業のお役に立てるよう、多様な施策やノウハウを通じて積極的に支援してまいります。

重点的な取り組みとして、組合・中小企業の経営継承力の強化への支援、人材確保・育成・定着への支援を行う他、組合・企業間連携の促進と新たな連携組織の創出に努めます。また、組合・組合員企業の課題に伴走したオーダーメイドの解決プランの提案や支援、ドローンや生成AIなど新たなビジネス環境やビジネスチャンスに寄与するセミナーなどの支援を進めてまいります。

加えて、産業構造やビジネス環境の変化への対応として、組合や企業がDXのスタートラインに着いて間接部門の生産性を高められる施策や、自動車産業の大転換によって進行するEV化を見据えたサプライヤー支援など、中小企業の将来を見据えた事業を積極的に行い、継続的に支援してまいります。

#### 令和6年度重点事業

1. 人材確保・育成・定着と経営の承継への支援
2. 組合・企業間連携の促進と新たな連携組織の創出
3. 自動車EV化やDX推進などビジネス環境の変化を見据えた支援
4. ものづくり補助金にかかる地域事務局の運営



# 中央会活動

## 理事会並びに役員交流会を開催

中央会は、理事会及び講演会、並びに役員交流会を11月22日にホテルパークで開催した。

### 【理事会】

傍島会長による開会あいさつの後、議案審議に入り、令和6年度事業計画(概案)及び収支予算(概案)の承認、中央会の相談役及び参与の委嘱について審議し、原案どおり可決決定した。また、新規加入組合等のほか、今年度の主な事業の進捗状況、令和6年度の通常総会日程等について報告を行った。

### <新規加入組合>

期間:2023年4月19日(前回理事会)~2023年11月21日まで  
※( )内は所在地、組合員数

#### 【1号会員】

岐阜県学校給食麺協同組合(岐阜市、6名)  
東海企業交流協同組合(岐阜市、29名)  
中部企業製造協同組合(瑞穂市、47名)  
ATR協同組合(岐阜市、18名)

#### 【賛助会員】

一般社団法人  
グローバル・メディアネットワーク  
(岐阜市)

### <相談役、参与>

※所属団体の代表者交代による変更。(敬称略)

相談役 川島政樹(岐阜県繊維協会 会長)  
参与 蓬田 悠(㈱商工組合中央金庫 岐阜支店長)



理事会の開会にあたり  
傍島会長があいさつ

### ~理事会・通常総会の予定~

○令和6年度第1回理事会  
令和6年4月23日(火)  
10:30~12:00  
OKBふれあい会館

○第69回通常総会  
令和6年6月20日(木)  
15:00~18:00  
岐阜グランドホテル  
※総会終了後、懇親会を予定

### 【講演会】

テーマ 「中小企業との産学連携について」

講師 岐阜大学 副学長兼学術研究・産学官連携推進本部長 王志剛 氏

王氏より、「岐阜大学では平成16年に法人化して以降、産学官連携に力を入れている。岐阜県や岐阜市などとの共同施設を大学内に設置して、地域の安心・安全・環境・食などについて自治体の協力を得ながら、多くの中小企業との共同研究を実施している。また、新たに共同研究やスタートアップの活動拠点となる産学官融合施設ができるなど、今後も皆様と一緒に産学官連携を図りながら地域活性化に貢献していく。」と説明があった。



王氏 講演



河合副知事あいさつ

### 【役員交流会】

河合岐阜県副知事、三木岐阜県商工労働部長など多くの来賓をお迎えして、役員交流会を開催した。

## 組合事務局スキルアップ講座を開催

中央会は、組合事務局職員を対象にした「組合事務局スキルアップ講座」全4回(3テーマ、「組合活性化」、「組合制度」、「組合会計」)の内、「組合活性化」を11月22日、「組合制度」を12月11日、20日にホテルグランヴェール岐山及びオンライン配信により開催した。

組合活性化は、会場、オンラインあわせて17名が参加し、長野県立大学グローバルマネジメント学部准教授の首藤聡一郎氏が講師を務め、「組合活性化に向けた連携戦略」をテーマに、組合における連携の重要性等について、実際の連携事例を交えつつ説明した。

組合制度は、中央会職員が講師を務めた。1回目は会場、オンラインあわせて31名が参加し、「組合事務局が知っておきたい組合制度」をテーマに、組合制度の基礎知識や実際に運用するにあたっての注意点等について解説した。2回目は会場、オンラインあわせて30名が参加し、「中央会職員と一緒に『組合の定款』を見直し、理解しよう!」をテーマに、定款参考例の条文や、相談を受ける事の多い定款変更の内容等について解説した。



説明を行う首藤講師

## 企業連携講演会・事例紹介を開催

中央会は、11月28日にホテルグランヴェール岐山で「企業連携講演会・事例紹介」を開催し、27名が参加した。

基調講演では、(一社)長良川リトリート共同代表理事/CEOの田中信康氏が講師を務め、「『企業間連携・DX』が新たな可能性を生む」をテーマに講演した。田中氏は、「SDGsを共通言語に、DXを活用してスモールスタートし、「共有」と「連携」を意識するところから始まる。一撃必殺の打開策はない。全員が志を持って、コツコツ取り組んでいくことが必要」と説明した。

事例紹介では、日進木工(株)代表取締役社長の北村卓也氏が「地域資源を生かした企業連携による商品開発～HIDA BARRELへの挑戦～」をテーマに、「樽

製造は高い技術が求められるため、担い手が少数であること、国内マーケットが拡大していること、家具製造に用いる資材と樽製造に使用する資材が同じであることに商機を感じた。船坂酒造店の有巢社長が、飛騨高山蒸留所を開設することを知り、後押しもあって連携に至った」と述べた。また、協同組合日本ライン花木センター総務課長の宮城智氏が「組合業務の効率化に向けたデジタルツール・体制の作り方」をテーマに、「2020年に、POSレジ導入に併せて、データ集計システム・職員へのスマートフォン配布・目標及び個人情報取扱等体制構築とステップを踏んでIT化を実施したことで、内部の意見交換が活発化し、事業の活性化に繋がった」と述べた。



講演会の様子

## 講演会&企業交流会を開催

中央会は、12月11日にホテルグランヴェール岐山でバックオフィス業務等DX導入支援事業における「講演会&企業交流会」を開催し、63名が参加した。

基調講演は、NHK解説委員の三輪誠司氏が講師を務め、「中小企業・小規模事業者における現実的なDX」をテーマに講演した。三輪氏は、NHKニュースでコロナ感染者数を伝える画像生成も記者がコードを書くなど、業務改善に活かした経験を交えながらデジタル人材の育成が重要であると伝え、「簡単な業務の効率化からスタートし、トライアンドエラーを繰り返しながら学んでいくこと」などとアドバイスした。

また、企業交流会では、(株)ソフィア総合研究所、中部事務機(株)、(株)メイギテクニカの3社が自社の取り組みなどについてプレゼン発表を行ったほか、会場内ではITベンダー企業など9社・団体が展示ブースを設け、デジタル化に向けた相談への対応や、実演動画を使ってデジタルツールやサービスなどを紹介した。



講演会の様子



## EV業界別研究会（金属業界・樹脂業界）を開催

中央会は、自動車産業EV化対応事業におけるEV業界別研究会を金属業界、樹脂業界を対象に、それぞれ5回にわたり開催した。

第1回は業界別セミナーをOKBふれあい会館で開催した。金属業界編は、9月26日に「EV関連の市場・技術動向と中小製造業の適応戦略」をテーマに、(一財)機械振興協会 執行理事兼経済研究所所長代理の北嶋守氏が講師を務めた。樹脂業界編は、9月25日に「次世代自動車において期待される高性能・高性能プラスチックと成形加工法」をテーマに、ポリマー技術・ビジネス開発研究所 主宰の岩野昌夫氏が講師を務めた。

第2回は「EV分解展示場での現場実習」をテーマに、EV分解展示「瑞浪展示場」（瑞浪市）において、10月11日（金属業界）、10月13日（樹脂業界）にEV分解部品の見学などを行った。

第3回は「専門家誘導による技術展示会の視察」をテーマに、ポートメッセなごや（名古屋市）において、10月26日（金属業界）、10月27日（樹脂業界）に実施し、本会EVアドバイザーの誘導のもと、「名古屋オートモティブワールド～クルマの先端技術展～」を視察した。

第4回は11月15日に長良川国際会議場で金属業界と樹脂業界合同で懇談会を開催した。「デンソーグループの調達方針」をテーマに、(株)デンソー サプライチェーン調達企画部 サプライヤ連携推進室 担当課長の大山和俊氏が講師を務めた。大山氏は「品質、技術、コスト、納期だけでなく、今後は環境に配慮している仕入先を選定することになる（カーボンニュートラル対応は受注の入場券の位置づけ）」と説明した。

第5回は交流型ワークショップを開催した。金属業界編は、12月15日にOKBふれあい会館で「自動車業界の構造変化に応じて中小サプライヤーとしての企業変革を考える」をテーマに開催し、(株)ジェムコ日本経営 事業創造・組織変革コンサルティング事業部の山崎茂樹氏が講師を務めた。樹脂業界編は、12月19日に長良川国際会議場で「OEM・部品メーカーへの戦略的なアプローチを考え、変化を勝ち抜き未来を創る」をテーマに開催し、(株)グロービス グロービス・コーポレーション・エデュケーション ディレクターの大崎司氏が講師を務めた。

金属業界編には延べ66名、樹脂業界編には延べ55名が参加した。全5回参加した参加者からは、「セミナーや現場実習、ワークショップを通して、参加者同士で情報交換しながら学ぶことができ、大変有意義であった」との声があった。



第2回「EV分解展示場での現場実習」の様子

## 県青年中央会が視察事業を実施

県青年中央会は、12月19日に視察研修事業を実施し、会員10名が参加した。土岐市の食器メーカーである光洋陶器(株)及び同社が運営する複合体験施設KOYOBASEを訪問した。

積極的なIOT技術の導入による「多品種小ロット生産」を強みとした同社の生産ラインや、商品の管理体制について案内いただき、製造現場等におけるIOT技術の導入等について説明を受けた。

参加者からは、「管理システム等の積極的な導入により、多くの商品ラインナップを少人数で管理できるような体制が構築されていることに驚かされた。自社の運営にも参考としていきたい。」との声があった。



説明を受ける様子

## 中央会活動

### 県中小企業組合士協会が先進事例視察研修を実施

県中小企業組合士協会は、11月30日、12月1日の2日間で、先進事例視察研修を行い、会員5名で長野県を訪問した。1日目は、第一精密工業協同組合やその組合員である諏訪熱工業(株)、(株)イズミを視察した。2日目は、養命酒製造駒ヶ根工場と本坊酒造マルス信州蒸溜所の工場見学を行った。

参加者からは、「事務局主導により実現した連携事業継続力強化計画策定やSDGsへの取組みが大変参考になった」との声があった。



視察の様子

## 組合等活動

### 「第65回全国銘木展示大会」を開催

岐阜県銘木協同組合（吉田芳治理事長）

岐阜県銘木協同組合が加盟する全国銘木連合会では11月13日～17日に、同組合が実行団体となり「第65回全国銘木展示大会」を開催した。

銘木業界最大のイベントで、全国の銘木市場の持ち回りで毎年開催しており、今回は、日本一の取引量を誇る同組合にて開催。会場では国内外から多く集まった多種多様な原木や製品が取引され、盛況に開催された。

13日・14日は一般公開、16日・17日には銘木業者向けの展示即売会が開催された。また15日には式典が開催され、銘木大賞として2名、85点の優秀作品入賞者への表彰も行われた。

吉田理事長は、「日本中の良い銘木が岐阜には集まっている。その様な中で今回、新聞へ一面広告を出して力を入れて開催した。銘木とは一つ一つに個性があり一品物ばかり。とても面白い銘木業界を知っていただきたい。」と語った。



展示即売会の様子

### 多治見・土岐で「美濃焼新春見本市」を開催

岐阜県陶磁器工業協同組合連合会所属の12組合は、多治見市東町のセラミックパークMINO（多治見会場）と、土岐市土岐津町のセラトピア土岐（土岐会場）で1月11日・12日に、新春恒例の「美濃焼新春見本市」を開催した。

各組合の陶磁器メーカーが商社やバイヤー等に対し、今年の新作や一押しの製品をアピールするため、各市の協同組合が協力して毎年開催しているもの。

昨年までは、多治見、土岐、瑞浪の3会場で開催していたが、今年は、多治見市と瑞浪市の組合が初めて多治見会場において合同で実施した。見本市の魅力や相乗効果が高められるとして、会場では大勢の来場者で活気が溢れていた。

多治見会場では、多治見市と瑞浪市の6つの陶磁器工業協同組合の組合員40社が出展し約6,000点を出品した。土岐会場では、土岐市の6つの陶磁器工業協同組合の組合員93社が出展し約6,400点を出品した。各メーカーは消費者を意識した個性的でカラフル食器、形状やデザインに工夫を凝らした今売れ筋の製品を多くラインナップし、アフターコロナを見据えた提案を行っていた。



多治見会場の様子



## 組合等④活動

### 連携事業継続力強化計画を策定

下呂温泉旅館協同組合（瀧多賀男理事長）

下呂温泉旅館協同組合は、令和5年10月25日付で経済産業省より連携事業継続力強化計画（簡易版BCP）の認定を受けた。

本計画は、大雨による土砂災害や浸水被害、震度6クラス以上の地震を想定し、災害時の顧客・従業員の安全確保や早期復旧に向けた連携を図り、従来口約束にとどまっていた温泉施設の相互利用や人材派遣などを明文化した。温泉旅館組合としての認定は全国で4例目となり、今後も随時、情報伝達訓練等を実施していく予定である。

当組合の村瀬輝行事務局長は、「簡易版をきっかけに組合員がBCPに対する理解、認識を深めていき、今後は各事業者の実態に沿った事業継続計画の策定に繋がっていければと思う。」と思いを語った。



認定証

### 「2023ポスターグランプリinぎふ」を開催

岐阜県印刷工業組合（大洞正和理事長）

岐阜県印刷工業組合では12月8日から10日に、岐阜市司町の「みんなの森ぎふメディアコスモス」で作品展「2023ポスターグランプリinぎふ」を開催した。

この催しは今年で14回目の開催となり、愛知、岐阜、三重、石川、富山5県の印刷工業組合と愛知県印刷協同組合が主催するデザインコンペティションにおいて選ばれた作品展となる。今回は「おぼけ」をテーマに、様々な発想によりイラスト化された個性豊かな作品が展示された。

開催後、大洞理事長は、「高校生、大学生、専門学校生や一般の方々から多くの応募があった中で入賞作品を中心に展示をし、3日間で700名を超える来場があった。デザインや表現、感性、印刷に興味を持っていただく良い機会を提供することが出来た。」と手ごたえを語った。



岐阜県印刷工業組合 理事長賞【特別賞】

## Information

●インフォメーション



### 秋の叙勲の表彰 おめでとうございます

令和5年『秋の叙勲』の受章者が発表されました。中央会関係の方々は以下のとおりです。

#### 【旭日小綬章】

- ・大島 健太郎 氏（多治見地区電気工事業協同組合・元理事長）
- ・坂崎 義雄 氏（日本陶磁器卸商業協同組合連合会・理事長、多治見陶磁器卸商業協同組合・元理事長）

#### 【旭日双光章】

- ・鹿野 道郎 氏（岐阜県柔道整復師協同組合・元理事長）
- ・竹中 誠一 氏（岐阜県学校給食パン米飯協同組合・理事長）

#### 【旭日単光章】

- ・熊崎 孔平 氏（下呂再生砕石販売協同組合・理事長）





全国の先進組合事例を収集した「先進組合事例抄録（令和4年度組合資料収集加工事業報告書）」より抜粋して紹介します。先進組合事例抄録は過去のものを含め全国中央会のホームページ上で「組合事例検索システム」で公開していますのでぜひご利用ください。「組合事例検索システム」<https://www.chuokai.or.jp/index.php/jireisearch/>

## 神奈川県自転車商協同組合

### 街の自転車屋さんがつくる「ともに育てる」自転車

主な業種	自転車の販売と整備を行う事業者				
住所	〒220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目16番23号				
URL	<a href="https://www.kanasho.jp">https://www.kanasho.jp</a>				
設立	昭和22年7月	組合員	407人	出資金	17,943千円

#### ■ 背景・目的

当組合は「街の自転車屋さん（自転車商）」の組合である。自転車商の強みは地域の顧客と直接コミュニケーションを取り、希望や要望にそった自転車やサービスを提供できる点にある。しかし製品に関してはメーカー製の自転車の中から提案することになるため、必ずしも顧客の希望に100%沿った自転車の提供ができていないところもある。組合員の多くが顧客の要望に応える製品を自分たちで作って販売したい、という意識を持っていたことから本プロジェクトは始まった。

#### ■ 取り組みの手法と内容

「自分たちで作る自転車」を実現するため、組合青年部が中心となり令和2年に「Kamome Jitensya」プロジェクトを発足した。プロジェクトでは定期的な会合を通じて組合員がオリジナル自転車のイメージを自由に発想し、自転車の販売・製造会社である株式会社ファビタの協力を得てイメージを具体的な図面や仕様に落とし込み、試作自転車を制作。試乗会などで乗り心地なども入念に検証し、何度も意見を重ねて具体化していった。開発期間中には新型コロナウイルス感染症がまん延するなど予期せぬ事態も発生したが、組合員のプロジェクトへの熱意は強く開発を継続。令和4年6月に製品が完成した。

「Kamome Jitensya」の乗り心地はもちろん、柔軟なカスタマイズで日常使いから休日のサイクリングなど様々な場面・要望に応えられるこだわりの自転車であるが、顧客にとって良い製品であると同時に組合員にとっても良い製品となるように考えられている。具体的には、従来はメーカーの仕入制約上困難であった「1台からの仕入」、「仕様の自由度の高さ」が可能となり在庫負担が軽減され、高いカスタマイズ性を活かして1台1台を顧客の要望に叶う仕様で販売することができるようになった。また組合が中心となり広告宣伝を行い、販売しやすく仕入も柔軟という、組合員が取り扱いやすくなる工夫が随所になされている。

#### ■ 成果とその要因

本プロジェクトは地域メディアからの注目も高く神奈川新聞社などにも取り上げられるなど、今後の販路開拓が期待されている。また取扱製品が異なる組合員同士が共通の製品を扱うことにより、新たなコミュニケーションや協力体制が生まれ、組合員同士の結束が高まり新組合員の加入促進にも繋がるといった効果も表れている。



老若男女問わず、それぞれのスタイルに合った乗り方が出来る一台です。



第一号モデルは、KanagawaのK、横浜の市外局番045から「K-045」と名付けました。

#### ！ポイント！

組合活動を通じて共通課題を認識し、青年部が中心となり外部の協力を得てアクションを推進した事例であり、BtoC業態の他組合にとっても参考となる事例といえる。





# 県内中小企業主要業種の景気動向

(12月末調査)

中小企業団体情報連絡員70名の情報連絡票から

過去のものを含め、詳細のものは、中央会HP (<http://www.chuokai-gifu.or.jp/chuokai/report/report01.html>) に公開しております。

## (I) 12月の特色

- ◆景況感DI値マイナス20 前月比6ポイントの上昇  
～主要5項目のDI値 前月比ほぼ横ばい～
- ◆売上高DI値マイナス10 前月比マイナス1ポイントとほぼ横ばい  
～製造業は前月比5ポイントの改善、非製造業は前月比9ポイントの悪化～
- ◆原材料・資材・エネルギー価格の高騰・高止まりによる経営へのマイナス影響は続いている
- ◆賃上げや人件費の上昇による収益状況への影響を苦慮する声が寄せられる

12月次景況	
項目	DI値
景況	-20 (6)
売上高	-10 (-1)
販売価格	29 (2)
収益状況	-33 (-2)
資金繰り	-14 (-3)
雇用人員	-10 (-2)

カッコ内は前月比増減ポイント

製造業		前年同月比					
区分	業種	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	◎	—	▲	—	—	—
	食肉(国産)	◎	◎	—	—	—	—
	菓子	◎	◎	—	—	—	▲
	米	—	◎	▲	—	—	—
	製麺	◎	—	◎	—	—	—
繊維・同製品	撚糸	◎	◎	—	—	—	▲
	ニット工業物	—	—	—	—	—	—
	毛織物	—	◎	—	—	—	—
	合成繊維織物	▲	—	▲	—	—	▲
	メンズアパレル	—	—	—	—	—	—
	婦人・子供服	—	▲	▲	—	▲	▲
木材・木製品	縫製(既製服)	▲	—	▲	▲	—	▲
	製材	—	—	—	—	—	—
紙紙加工用品	銘木	◎	◎	▲	—	—	—
	家具	◎	—	—	—	—	—
	東濃ひのき	▲	▲	▲	—	▲	▲
	機械すき和紙	▲	◎	▲	—	—	—
印刷	特殊紙	◎	—	—	—	—	—
	紙加工品	▲	◎	▲	—	—	▲
化学ゴム	印刷	▲	▲	▲	—	—	—
窯業・土石	プラスチック	—	◎	—	—	—	—
	陶磁器(工業)	▲	◎	—	—	▲	▲
	タイル	▲	◎	—	—	—	—
	窯業原料	▲	—	—	—	—	—
	石灰	▲	◎	▲	—	▲	—
	生コンクリート	—	—	—	—	—	—
鉄鋼・金属	砂利生産	—	—	—	—	—	—
	砕石生産	▲	—	—	—	—	—
	鋳物	—	—	—	—	—	▲
	刃物等金属製品(輸出)	—	—	▲	—	—	—
一般機械	刃物等金属製品(内需)	—	—	—	—	—	—
	メッキ	▲	—	▲	—	—	—
	県金属工業団地	—	—	▲	▲	—	—
輸送用機器	可児工業団地	—	◎	—	—	—	—
	金型	◎	—	▲	▲	—	▲
輸送用機器	輸送用機器	◎	—	—	—	—	◎

非製造業		前年同月比						
区分	業種	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感	
卸売業	電設資材卸	◎	◎	◎	—	—	◎	
	陶磁器産地卸	◎	◎	—	—	—	—	
	機械・工具販売	◎	—	▲	—	—	—	
小売業	青果販売	◎	◎	—	—	—	—	
	水産物商業	▲	◎	—	—	—	▲	
	家電機器販売	—	—	—	—	—	—	
	メガネ販売	—	—	—	—	—	—	
	中古自動車販売	—	◎	—	—	—	▲	
	石油製品販売	—	◎	—	—	—	—	
	共同店舗(飛騨)	▲	—	▲	▲	—	—	
	生花販売	▲	▲	—	—	—	—	
	商店街	岐阜市商店街	▲	—	▲	▲	—	▲
		大垣市商店街	—	◎	▲	—	—	—
高山市商店街		—	◎	—	—	—	—	
サービス業	自動車車体整備	◎	◎	—	—	—	—	
	長良川畔旅館	▲	—	—	—	—	—	
	下呂温泉旅館	—	—	—	—	—	—	
	高山旅館	◎	◎	◎	—	—	◎	
	クリーニング	▲	—	▲	▲	—	▲	
	広告美術	—	◎	▲	▲	—	—	
	旅行業	▲	—	▲	—	—	—	
	理容・美容業	◎	—	—	—	—	—	
	建設業	土木(岐阜地区)	▲	—	—	—	—	—
		土木(飛騨地区)	▲	◎	—	—	—	—
建築設計		▲	▲	▲	▲	—	▲	
鉄構造物		—	—	—	—	—	—	
電気工事		▲	◎	▲	—	▲	▲	
管設備工事		—	—	—	—	—	—	
建築板金		▲	▲	▲	▲	—	—	
運輸業	室内装飾	▲	—	▲	▲	—	—	
	木造建築	◎	—	◎	—	▲	▲	
	貨物運送(岐阜地区)	◎	—	—	—	—	—	
運輸業	軽運送	—	—	—	—	—	—	
	貨物運送(県内)	▲	—	▲	—	▲	—	

凡例 ◎: [増加]、[上昇]、[好転]  
 —: [不変]  
 ▲: [減少]、[下降]、[悪化]

## 今年もよろしくお祈りします

日頃より、岐阜県中央会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年も組合及び中小企業・小規模事業者のために業務に励んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

また、皆様に本誌を活用いただくため、掲載記事の見直しを行っておりますので、ご意見やご提案をお寄せいただくとともに、組合員の皆様への情報提供などにご活用いただきますようお願い申し上げます。



## 中央会・新規採用のお知らせ

次のとおり事務局職員の新規採用を行いましたのでお知らせいたします

- 新規採用 仙石 香穂 (せんごく かほ) / 総務課  
宮田 亜紀子 (みやた あきこ) / 総務課(短時間勤務職員)



## DXについて知ろう!

中央会では、中小企業・小規模事業者の皆様のDX導入推進を目的として「バックオフィス業務等DX導入支援事業」相談窓口を設置し、専門家による相談窓口対応や組合向けの啓発セミナー及び個別相談会の開催等を通して、バックオフィス業務に係るクラウドサービスなどの導入支援を実施しています。

このコーナーでは、本事業の専門家である石井克成DXアドバイザーに毎号、バックオフィス業務等へのDX導入に関して、「どのようなツールが存在し、どのように活用できるのか」というテーマでコラムをご執筆いただきます。

今回は、多くの機能を持つフリーメールサービス「Gmail」をご紹介します。

【お問合せ窓口】 TEL:058-277-1104

### Gmailでビジネスメールを効率化

私たちビジネスマンにとって、「メール」は必需品。

メールでこんな事を感じたことはありませんか?

- ・ 迷惑メールが多くてわずらわしい
  - ・ 出先でメールの送受信ができないか
  - ・ 簡単に過去メールの検索ができないか
- これらのご希望をかなえるツールがあります。それが、「Gmail」です。

スマホをお持ちであれば、ほとんどの方がGoogleアカウントをお持ちかと思えます。今、お持ちのGoogleアカウントでGmailをお使いいただく事ができます。しかも無料!



さらに!!

今、会社で使用されているメールアドレス(独自ドメインメール含)も、個人で使用されているメールアドレスも、一つのGmailで管理する事が可能です。

なので、会社のメールは会社のパソコンで。個人のメールは自宅のパソコンで。なんていう事もなくなります。

しかも、Gmailはクラウド上にデータがありますので、端末を選びません。インターネットにつながる環境さえあれば、どのパソコンでも、スマホでも、タブレットでも、同じデータにアクセスする事ができます。

当然、PC更新時に頭を悩ます「過去メール移行問題」も発生しません。

しかも、日々、送られてくる「迷惑メール」も、Gmailが持つ強力なスパムフィルターでキッチリ仕分けしてくれます。

あと、意外と知られていないのが「スケジュール送信機能」。

時間がある時にメールを作成しておいて、送らなければいけない時間に送信ボタンを押すつもりが、つい送信ボタンを押すのを忘れてしまって、気づいた時にはもう遅かった。なんて事、経験された事ありませんか?

Gmailであれば、あらかじめ設定した日時に自動で送信してくれるので、こんな失敗とは無縁になります。

その他にも「送信したメールを取り消す機能(一定時間内に)」「メール通知スヌーズ機能」「メール自動削除機能」などなど。

まだまだ、ご紹介したい機能はたくさんあります。

「詳しい内容を聞きたい」「どうやって設定するんだ?」と思われるなら、私たち「DXアドバイザー」にご相談ください。

株式会社あずきプランニング  
代表取締役 石井 克成 氏  
<https://azukiplan.co.jp/>



石井克成 氏



従業員の皆様へお知らせください

# 医療機関等を受診する際に マイナンバーカードを 一度使ってみませんか？

## マイナンバーカードで受診するメリット

### 安心 よりよい医療が受けられる！

- 特定健診や診療の情報を医師と共有でき、重複検査を防ぎ、自身の健康・医療データに基づくより適切な医療を受けられます。  
※本人の同意なく情報が共有されることはありません。
- 薬の情報も医師・薬剤師と共有でき、重複投薬や禁忌薬剤投与のリスクも減少します。  
※本人の同意なく情報が共有されることはありません。
- 旅行先や災害時に受診する際も、薬の情報等が連携されます。

### 便利 各種手続きも便利・簡単に！

- マイナポータルで医療費通知情報を入力でき、医療費控除の確定申告が簡単にできます。
- 医療費が高額な場合に申請する「限度額適用認定証」が不要になります。
- 就職や転職後の保険証の切り替え・更新が不要。  
※新しい保険者による登録手続きが必要です。
- 高齢受給者証の持参も必要なくなります。

## マイナンバーカードで受診するための準備

### 1 マイナンバーカードをお持ちでない方は、まずはマイナンバーカードを取得

申請 ※以下から選択

1



スマホから パソコンから  
オンライン申請

2



証明写真機  
から

3



郵送

受け取り

- ①ハガキが届く
- ②受け取りに行く



詳しくはこちら



マイナンバーカード  
総合サイト

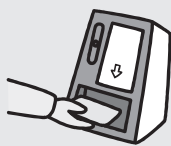
2へ

### 2 マイナンバーカードをお持ちの方は保険証利用の申込み

マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、申込みが必要です。 ※以下から選択

医療機関で

- ☑ 医療機関・薬局の顔認証付きカードリーダーから申し込みます



スマホから

- ☑ 下記3つを準備  
①マイナンバーカード  
②マイナンバーカード読取対応のスマホ  
③アプリ「マイナポータル」のインストール
- マイナポータル
- STEP1 「マイナポータル」を起動する。
  - STEP2 「申し込む」をタップする。
  - STEP3 利用規約等に同意する。
  - STEP4 マイナンバーカードを読み取る。



iPhone



Android



セブン銀行ATMで

- ☑ 必要なものはマイナンバーカードのみ！

ATM画面

マイナンバーカード  
での手続き



健康保険証  
利用の申込み



ご不明点等がある場合や情報が正しく登録されていない場合には、  
マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)もしくは  
協会けんぽ岐阜支部(058-255-5155)にお問合せください。



## 商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

個人のお客さま向けの定期預金です。

有利な金利設定  
(当金庫内比較)

固定金利の半年複利  
(元本保証)

1年、2年、3年から  
期間が選べる

\\ 安心、確実、お得に増やす //

定期預金 **マイハーベスト**

岐阜支店 058(263)9191 〒500-8828 岐阜市若宮町9-16

高山営業所 0577(32)3353 〒506-0025 高山市天満町5-1

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

人を思う。未来を思う。  
**商工中金**

この広報誌は岐阜県からの助成を受けています。